

令和6年5月15日

市政記者各位

福岡市美術館

コレクション展（古美術・近現代美術）の夏季展示開催

福岡市美術館コレクション展（古美術・近現代美術）の夏季展示として、「表具のキホン」、「源氏物語の世界」、「コレクションハイライト」、「野見山暁治のしごと」を開催いたします。つきましては、広報にご協力いただきたく、よろしくお願いいたします。

コレクション展 （古美術）

表具のキホン

書や絵画を、紙や裂地などを使って掛軸や巻物に仕立てることを「表具」と言います。作品を支える「表具」に焦点を当て、松永コレクションの名品を通してその基本を紹介します。

会期	令和6年6月4日（火）～8月18日（日）
会場	1階コレクション展示室 松永記念館室



《春日社寺曼荼羅図》
南北朝時代 14世紀

コレクション展 （古美術）

源氏物語の世界

紫式部が執筆した『源氏物語』は、平安時代の華やかな貴族文化の象徴として、長く人びとに愛されました。本展では、『源氏物語』や紫式部にまつわる、絵画や工芸をご紹介します。

会期	令和6年6月18日（火）～8月4日（日）
会場	1階コレクション展示室 古美術企画展示室



《竹長春花文蒔絵筆箱（源氏物語入）》
江戸時代 17世紀

コレクション展 （近現代美術）

コレクションハイライト

シャガール、ダリ、ウォーホル、草間彌生など、近現代美術を代表する国内外の作家による作品を展示。主題も表現手法も拡張していった20世紀以降の視覚芸術の展開を、当館所蔵品を通して紹介します。

会期	令和6年6月13日（木）～ 通年展示
会場	2階コレクション展示室 近現代美術室A・C



塩田千春《記憶をたどる船》2023年
©JASPAR, Tokyo, 2024 and Chiharu
Shiota

コレクション展
(近現代美術)

野見山暁治のしごと

令和5年6月に亡くなった画家・野見山暁治は、東京と福岡の2つの拠点で活動し、102年の生涯を通して表現すること・描くことと向き合いました。所蔵作品・寄託作品34点を展示し、そのしごとを紹介します。



野見山暁治《人間》1961年

会期	令和6年6月13日(木)～9月1日(日)
会場	2階コレクション展示室 近現代美術室B

共通	開館時間	午前9時30分～午後5時30分 (7月～10月の金・土曜日は午前9時30分～午後8時) ※入館は閉館の30分前まで
	休館日	毎週月曜日 ※月曜日が祝日・振替休日の場合はその後の最初の平日
	観覧料	一般200円、高大生150円、中学生以下無料

【問い合わせ先】

経済観光文化局 美術館学芸課 (担当: 太田、宮田、山田、忠)
TEL: 092-714-6051